

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878

第8回  
 矢田川一  
 斉クワーン  
 大作戦  
 参加二五〇名

平成二十五年十月二十七日(日)  
 市営アール集合「晴れ」

協力：矢田川一斉クワーン  
 大作戦交流委員会  
 一般財団法人セブンイレブン  
 記念財団  
 国立青少年教育振興  
 機構  
 その他参加企業  
 快晴で前夜送の雨が  
 心配でしたが  
 土手の雑草も  
 湿めることなく  
 順調にゴミ拾い  
 も進んだ。  
 ボイ捨ての物も  
 昨并に比べると  
 だいぶ減っており  
 参加者も感激  
 してした。  
 ポリ袋数量も  
 五ヶ所もポイント  
 にして収集した  
 が総合ポリ袋  
 (二五五ヶ所)を  
 分別して昨年ま  
 り少なくなった。  
 右岸の清掃活  
 動する企業



▲一部集合写真50名(市の職員5名、国文省庄内川職員2名)

参加人員も  
 企業の人達の  
 参加が大変助  
 かっています。  
 学校も協力を  
 割にしようとい  
 う気持です。  
 今後ますます  
 大勢の参加が  
 二百名を越す  
 参加にはほと  
 期待しています。  
 二、三年と経  
 ずると想像以  
 上に川の水量  
 減りにはなる  
 状況であり、  
 自然を残して  
 いるのは目の  
 あたりにあら  
 われている。



左岸は高校生のゴミ拾い定位置。  
 清掃開始10分前準備。



右岸は企業参加人達クワーン、エコ、ペー  
 DAIICHI 浜田スポン、三菱東京UFJ銀行  
 左岸小中高生の清掃隊です。

